年間授業計画 様式例

# 高等学校 令和８年度（１学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅠ

教 科： 外国語　　科 目： 英語コミュニケーションⅠ　　単位数： 3 単位

対象学年組：第 １学年 A 組～ B 組

教科担当者：（ γ組：霜方 ）（ β組：小林 ）（ α組：山崎 ）

使用教科書：（ 『LANDMARK Fit English Communication Ⅰ』啓林館 ）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】
・語彙やフレーズを理解し、適切な表現として使用することができる。
・必要な情報を、正確に聞き取ることができる。
・ある分量の英文を読んで、必要な情報を正確に読み取ることができる。
・間違いやすい音に留意して、正確な発音やアクセントを用いて教科書本文の音読ができる。
・相手に配慮しながら、コミュニケーションを継続することができる。

【思考力、判断力、表現力等】
・話された内容の概要・要旨を聞き取ることができる。
・ある分量の英文を読んで、その大意を読み取ることができる。
・相手が話したことに対して質問をしたり、答えたりしながら議論を継続することができる。

【学びに向かう力、人間性等】
・英語で進められる授業に参加し、言語活動に積極的に参加することができる。
・文化・歴史・社会等の課題について積極的に考え、自らの生き方の向上に取り組むことができる。
・自己の学習を振り返り、常に改善・向上の態度を持つことができる。

科目 英語コミュニケーションⅠ の目標：

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|---|---|---|
| ①英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。<br>②コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝える技能を身に付けている。 | ①コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝えている。 | ①外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて話そうとしている。 |

| | 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 領域 聞 | 読 | 話［やり］ | 話［発］ | 書 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当時数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1学期 | A 単元<br>〈聞くこと〉これからの高校生活で関心があることについての話を聞いて必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握する。<br>〈読むこと〉高校生活における目標設定について書かれている文章を読み，不定詞や動名詞の意味や構造を理解する。また文章から必要な情報を読み取り，要点を捉える。<br>〈話すこと［やり取り］〉高校生活で関心がある学校行事について，自分の考えを伝え合うやり取りを続ける。<br>〈話すこと［発表］〉自分がこれから挑戦したいことについて，自分の考えを話して伝える。<br>〈書くこと〉チャレンジリストを作成し自分がこれから挑戦したいことについて，自分の考えを書いて伝える。 | ・指導事項<br>Lesson1<br>・教材<br>・LANDMARK Fit English Communication Ⅰ<br>・Target 1200<br>・一人１台端末の活用 等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 〈知識〉自分の考えや気持ちを話して伝えるために必要となる語彙や表現を理解している。<br>〈技能〉自分が挑戦してみたいことについて，情報や考え，気持ちなどを，理由とともに話して伝える技能を身に付けている。 | ○ | ○ | ○ | 10 |
| | B 単元<br>〈聞くこと〉好きなカレーについての会話から必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握する。<br>〈読むこと〉カレーの歴史と現在の様子についての文章を読んで，必要な情報を読み取り，概要を捉える。また，文章を通して受動態や現在完了形の意味や構造について，理解する。<br>〈話すこと［やり取り］〉食べたことがあるカレー料理について，自分の経験や好み等の情報を伝え合うやり取りを続ける。<br>〈話すこと［発表］〉自分の好きなカレーについて，食材や味などの情報を話して伝える。<br>〈書くこと〉自分の好きなカレーについて，食材や味などの情報を文章に書いて伝える。 | ・指導事項<br>Lesson2<br>・教材<br>・LANDMARK Fit English Communication Ⅰ<br>・Target 1200<br>・一人１台端末の活用 等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 〈知識〉自分の考えや気持ちを話して伝えるために必要となる語彙や表現を理解している。<br>〈技能〉自分のカレーの好みについて，情報や考え，気持ちなどを，理由とともに話して伝える技能を身に付けている。 | ○ | ○ | ○ | 10 |
| | 定期考査 | | | ○ | | | | | ○ | ○ | | 1 |

| | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | C 単元<br>〈聞くこと〉学校の制服についての会話を聞いて必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握する。<br>〈読むこと〉学校の制服についての文章を読んで必要な情報を読み取り，要点を捉える。また比較の表現や，分詞，関係代名詞の意味や構造を理解する。<br>〈話すこと［やり取り］〉自分が通っている学校の制服について，自分の考えや気持ちを伝え合う。<br>〈話すこと［発表］〉学校の制服着用について賛成か反対か，自分の考えを相手に話して伝える。<br>〈書くこと〉学校の制服着用について賛成か反対か，自分の考えを文章に書いて伝える。 | ・指導事項<br>Lesson3<br>・教材<br>・LANDMARK Fit English Communication Ⅰ<br>・Target 1200<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 〈知識〉自分の考えや気持ちを話して伝えるために必要となる語彙や表現を理解している。<br>〈技能〉学校での制服の着用について，情報や考えを理由とともに話して伝える技能を身に付けている。 | ○ | ○ | ○ | 10 |
| | D 単元<br>〈聞くこと〉日本の世界遺産についてのスピーチを聞いて必要な情報を聞き取り，スピーチの要点を捉える。<br>〈読むこと〉屋久島のエコツアーについての文章を読んで，必要な情報を読み取り，要点を捉える。また，関係代名詞や関係副詞の意味や構造を理解する。<br>〈話すこと［やり取り］〉自分が訪れてみたい世界遺産について，自分の考えや気持ちを話して伝え合う。<br>〈話すこと［発表］〉自分が訪れたことがある，または訪れてみたい日本の世界遺産について，その場所についての情報や自分の考えを話して伝える。<br>〈書くこと〉自分が訪れたことがある，または訪れてみたい日本の世界遺産について，その場所についての情報や自分の考えを文章に書いて伝える。 | ・指導事項<br>Lesson4<br>・教材<br>・LANDMARK Fit English Communication Ⅰ<br>・Target 1200<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 〈知識〉自分の考えや気持ちを話して伝えるために必要となる語彙や表現を理解している。<br>〈技能〉日本の世界遺産について，情報や考えを理由とともに話して伝える技能を身に付けている。 | ○ | ○ | ○ | 10 |
| | 定期考査 | | | ○ | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| | E 単元<br>〈聞くこと〉ファシリティドッグ導入に賛成か反対かについての会話を聞いて必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握する。<br>〈読むこと〉ファシリティドッグについての文章を読んで必要な情報を読み取り，要点を捉える。また，不定詞の意味上の主語や間接疑問文，依頼の表現，原形不定詞を使用する表現について，理解する。<br>〈話すこと［やり取り］〉飼っているペットや好きな動物について，自分の考えや気持ちを話して伝え合う。<br>〈話すこと［発表］〉ファシリティドッグの導入について賛成か反対か，自分の考えを話して伝える。<br>〈書くこと〉ファシリティドッグを導入することについて賛成か反対か，自分の考えを文章に書いて伝える。 | ・指導事項<br>Lesson５<br>・教材<br>・LANDMARK Fit English Communication Ⅰ<br>・Target 1200<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 〈知識〉自分の考えや気持ちを話して伝えるために必要となる語彙や表現を理解している。<br>〈技能〉日本の世界遺産について，情報や考えを理由とともに話して伝える技能を身に付けている。 | ○ | ○ | ○ | 10 |
| | F 単元<br>〈聞くこと〉ジャスチャーが持つ意味について話されている会話を聞いて，必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握する。<br>〈読むこと〉世界の非言語コミュニケーションについて書かれている文章から必要な情報を読み取り，要点を捉える。またbe動詞の補語になるthat節を含む表現や，対比を表す表現，形式目的語，間接疑問文の意味や構造を理解する。<br>〈話すこと［やり取り］〉自分が話す時によく使用しているジェスチャーとその利点について，自分の考えを伝え合うやり取りを続ける。<br>〈話すこと［発表］〉自分が関心を持っている非言語コミュニケーションについて，その意味や自分の考えを話して伝える。<br>〈書くこと〉自分が関心を持っている非言語コミュニケーションについて，その意味や自分の考えを文章に書いて伝える。 | ・指導事項<br>Lesson６<br>・教材<br>・LANDMARK Fit English Communication Ⅰ<br>・Target 1200<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 知識〉自分の考えや気持ちを話して伝えるために必要となる語彙や表現を理解している。<br>〈技能〉自分が興味のある非言語コミュニケーションについて，情報や考えを理由とともに話して伝える技能を身に付けている。 | ○ | ○ | ○ | 10 |
| | 定期考査 | | | ○ | | | | | ○ | ○ | | 1 |

| | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | G 単元<br>〈聞くこと〉インターネットの活用方法について話している会話を聞いて，必要な情報を聞き取り，話し手の意図を聞き取る。<br>〈読むこと〉平和への思いとソーシャルメディアを利用した平和活動についての文章から必要な情報を読み取り，要点を捉える。また，関係代名詞や関係副詞の非限定用法，分詞構文の意味や構造を理解する。<br>〈話すこと［やり取り］〉インターネットの良い点，悪い点についての自分の考えを，理由を示しながら伝え合う。<br>〈話すこと［発表］〉インターネットの良い点，悪い点について自分の考えを，書いた文章をもとにしながら話して伝える。<br>〈書くこと〉インターネットの良い点，悪い点について自分の考えを，理由を示しながら文章に書いて伝える。 | ・指導事項<br>Lesson７<br>・教材<br>・LANDMARK Fit English Communication Ⅰ<br>・Target 1200<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 〈知識〉自分の考えや気持ちを話して伝えるために必要となる語彙や表現を理解している。<br>〈技能〉インターネットの活用について，情報や考えを理由とともに話して伝え合う技能を身に付けている。 | ○ | ○ | ○ | 10 |
| | H 単元<br>〈聞くこと〉将来就きたい職業についての会話を聞いて，必要な情報を聞き取り，会話の要点を捉える。<br>〈読むこと〉社会起業家について書かれた文章を読み，必要な情報を読み取り，概要を捉える。また，lessを用いた比較の表現，知覚動詞を用いた表現や過去完了形，仮定法過去の意味や構造を理解する。<br>〈話すこと［やり取り］〉将来自分が就く職業を選ぶ際に重要なことについて，自分の考えを伝え合うやり取りを行う。<br>〈話すこと［発表］〉将来自分が就きたい職業について，理由を示しながら自分の考えを話して伝える。<br>〈書くこと〉将来自分が就きたい職業について，理由を示しながら自分の考えを文章に書いて伝える。 | ・指導事項<br>Lesson８<br>・教材<br>・LANDMARK Fit English Communication Ⅰ<br>・Target 1200<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 〈知識〉自分の考えや気持ちを話して伝えるために必要となる語彙や表現を理解している。<br>〈技能〉将来自分がなりたい職業について，考えや気持ちを理由とともに話して伝える技能を身に付けている。 | ○ | ○ | ○ | 10 |
| | 定期考査 | | | ○ | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| 3学期 | I 単元<br>〈聞くこと〉宇宙エレベーターで宇宙に行けたらしてみたいことについて話されている会話から必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握する。<br>〈読むこと〉宇宙エレベーターについての文章を読み，必要な情報を読み取り，要点を把握する。<br>〈話すこと［やり取り］〉宇宙について自分の関心がある事柄を伝え合うやり取りを続ける。<br>〈話すこと［発表］〉もしも宇宙エレベーターで宇宙に行けるとしたらどんなことをしてみたいか，自分の考えを話して伝える。<br>〈書くこと〉もしも宇宙エレベーターで宇宙に行けるとしたらどんなことをしてみたいか，自分の考えを文章に書いて伝える。 | ・指導事項<br>Lesson９<br>・教材<br>・LANDMARK Fit English Communication Ⅰ<br>・Target 1200<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 〈知識〉自分の考えや気持ちを話して伝えるために必要となる語彙や表現を理解している。<br>〈技能〉宇宙エレベーターで宇宙に行くことができるとしたらしてみたいことについて，考えや気持ちを理由とともに話して伝える技能を身に付けている。 | ○ | ○ | ○ | 10 |
| | J 単元<br>〈聞くこと〉友情についてのエピソードを聞いて，必要な情報を聞き取り話し手の意図を把握する。<br>〈読むこと〉日本とトルコの時を超えた友情についての文章を読んで，必要な情報を読み取り，概要を捉える。<br>〈話すこと［やり取り］〉海外を訪れた経験や訪れてみたい外国について，自分の考えを伝え合うやり取りを続ける。<br>〈話すこと［発表］〉友情において大切なことについて，自分の考えや気持ちを話して伝える。<br>〈書くこと〉友情において大切なことについて，自分の考えや気持ちを文章に書いて伝える。 | ・指導事項<br>Lesson１０<br>・教材<br>・LANDMARK Fit English Communication Ⅰ<br>・Target 1200<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 〈知識〉自分の考えや気持ちを話して伝えるために必要となる語彙や表現を理解している。<br>〈技能〉友情の大切さについて，考えや気持ちを理由とともに話して伝える技能を身に付けている。 | ○ | ○ | ○ | 10 |
| | 定期考査 | | | ○ | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| | | | | | | | | | | | | 合計<br>105 |

年間授業計画　新様式例

# 高等学校　令和８年度（２学年用）　教科　外国語　　科目　英語コミュニケーションⅡ

教　科：　外国語　　科　目：英語コミュニケーションⅡ　　単位数：　4　単位

対象学年組：第　2 学年　A　組～　EK 組

教科担当者：（γ組：小林　）　（　β組：山崎　）　（　α組：霜方　）

使用教科書：（『LANDMARK Fit English Communication Ⅱ』啓林館　　）

教科　外国語　　の目標：

【知識及び技能】
・語彙やフレーズを理解し、適切な表現として使用することができる。
・正しい語順や文型、語法などの文法事項をふまえて、適切な表現にすることができる。
・必要な情報を、正確に聞き取ることができる。
・ある分量の英文を読んで、必要な情報を正確に読み取ることができる。
・間違いやすい音に留意して、正確な発音やアクセントを用いて教科書本文の音読ができる。
・相手に配慮しながら、コミュニケーションを継続することができる。
・既習の文型や語法、適切な文章形式をふまえて、英文を正確に書くことができる。

【思考力、判断力、表現力等】
・話された内容の概要・要旨を聞き取ることができる。
・ある分量の英文を読んで、その大意を読み取ることができる。
・聞き手を説得できるように論理的に自分の意見を述べることができる。
・相手が話したことに対して質問をしたり、答えたりしながら議論を継続することができる。
・順序や論理展開を意識してまとまった分量の文章を書くことができる。

【学びに向かう力、人間性等】
・英語で進められる授業に参加し、言語活動に積極的に参加することができる。
・文化・歴史・社会等の課題について積極的に考え、自らの生き方の向上に取り組むことができる。
・自己の学習を振り返り、常に改善・向上の態度を持つことができる。

科目　英語コミュニケーションⅡ　　の目標：

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|---|---|---|
| ・語いやフレーズを理解し、適切な表現として使用することができる。<br>・必要な情報を、正確に聞き取ることができる。<br>・ある分量の英文を読んで、必要な情報を正確に読み取ることができる。<br>・間違いやすい音に留意して、正確な発音やアクセントを用いて教科書本文の音読ができる。<br>・相手に配慮しながら、コミュニケーションを継続することができる。 | ・話された内容の概要・要旨を聞き取ることができる。<br>・ある分量の英文を読んで、その大意を読み取ることができる。<br>・相手が話したことに対して質問をしたり、答えたりしながら議論を継続することができる。 | ・英語で進められる授業に参加し、言語活動に積極的に参加することができる。<br>・文化・歴史・社会等の課題について積極的に考え、自らの生き方の向上に取り組むことができる。<br>・自己の学習を振り返り、常に改善・向上の態度を持つことができる。 |

| | 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 領域 聞 | 読 | 話［やり］ | 話［発表］ | 書 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当時数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1学期 | (1) 聞くこと<br>日本のアニメや漫画，およびスウェーデン人漫画家の漫画について，一定の支援を活用すれば，必要な情報を聞き取り，話し手の意図，概要や要点などを把握することができる。<br>(2) 読むこと<br>スウェーデン人漫画家について，一定の支援を活用すれば，必要な情報を読み取り，文章の展開，概要や要点などを把握することができる。<br>(3) 話すこと［やり取り］<br>日本のアニメや漫画，およびスウェーデン人漫画家の漫画について，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けることができる。<br>(4) 話すこと［発表］<br>スウェーデン人漫画家の漫画について，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができる。<br>(5) 書くこと<br>スウェーデン人漫画家の漫画について，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考えなどを論理性に注意して詳しく書いて伝えることができる。 | ・指導事項<br>Lesson1<br>・教材<br>LANDMARK Fit English Communication Ⅱ<br>Target1900<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 〈知識〉スウェーデン人漫画家の漫画についての情報や考えなどを話して伝えるために必要な語彙や表現を理解している。<br>〈技能〉スウェーデン人漫画家の漫画についての情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。 | ○ | ○ | ○ | 13 |
| | (1) 聞くこと<br>水族館，およびコウテイペンギンについて，一定の支援を活用すれば，必要な情報を聞き取り，話し手の意図，概要や要点などを把握することができる。<br>(2) 読むこと<br>コウテイペンギンの生態について，一定の支援を活用すれば，必要な情報を読み取り，文章の展開，概要や要点などを把握することができる。<br>(3) 話すこと［やり取り］<br>水族館や海洋生物，およびコウテイペンギンについて，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けることができる。<br>(4) 話すこと［発表］<br>興味のある動物について，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができる。<br>(5) 書くこと<br>興味のある動物について，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考えなどを論理性に注意して詳しく書いて伝えることができる。 | ・指導事項<br>Lesson2<br>・教材<br>LANDMARK Fit English Communication Ⅱ<br>Target1900<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 〈知識〉興味のある動物についての情報や考えなどを話して伝えるために必要な語彙や表現を理解している。<br>〈技能〉興味のある動物についての情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。 | ○ | ○ | ○ | 14 |
| | 定期考査 | | | ○ | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| | (1)　聞くこと<br>学校の清掃活動，および日本が誇る文化について，一定の支援を活用すれば，必要な情報を聞き取り，話し手の意図，概要や要点などを把握することができる。<br>(2)　読むこと<br>新幹線の清掃スタッフについて，一定の支援を活用すれば，必要な情報を読み取り，文章の展開，概要や要点などを把握することができる。<br>(3)　話すこと［やり取り］<br>学校の清掃活動，および日本が誇る文化について，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けることができる。<br>(4)　話すこと［発表］<br>日本が誇る文化について，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができる。<br>(5)　書くこと<br>日本が誇る文化について，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考えなどを論理性に注意して詳しく書いて伝えることができる。 | ・指導事項<br>Lesson3<br>・教材<br>LANDMARK Fit English Communication Ⅱ<br>Target1900<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 〈知識〉日本が誇る文化についての情報や考えなどを話して伝えるために必要な語彙や表現を理解している。<br>〈技能〉日本が誇る文化についての情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。 | ○ | ○ | ○ | 14 |
| | (1) 聞くこと<br>次世代に残したいもの，および興味・情熱のあるものについて，一定の支援を活用すれば，必要な情報を聞き取り，話し手の意図，概要や要点などを把握することができる。<br>(2) 読むこと<br>伝統野菜の種を蒔う高校生について，一定の支援を活用すれば，必要な情報を読み取り，文章の展開，概要や要点などを把握することができる。<br>(3) 話すこと［やり取り］<br>次世代に残したいものや次世代に影響を与えた出来事，および興味・情熱のあるものについて，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けることができる。<br>(4) 話すこと［発表］<br>興味・情熱のあるものについて，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができる。<br>(5) 書くこと<br>興味・情熱のあるものについて，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考えなどを論理性に注意して詳しく書いて伝えることができる。 | ・指導事項<br>Lesson4<br>・教材<br>LANDMARK Fit English Communication Ⅱ<br>Target1900<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 〈知識〉興味・情熱のあるものについての情報や考えなどを話して伝えるために必要な語彙や表現を理解している。<br>〈技能〉興味・情熱のあるものについての情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。 | ○ | ○ | ○ | 13 |
| | 定期考査 | | | ○ | | | | | ○ | ○ | | 1 |

| | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | (1) 聞くこと<br>教会・寺・神社，およびガウディと外尾悦郎について，一定の支援を活用すれば，必要な情報を聞き取り，話し手の意図，概要や要点などを把握することができる。<br>(2) 読むこと<br>ガウディと外尾悦郎について，一定の支援を活用すれば，必要な情報を読み取り，文章の展開，概要や要点などを把握することができる。<br>(3) 話すこと［やり取り］<br>教会・寺・神社，および印象に残る歴史的建造物について，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けることができる。<br>(4) 話すこと［発表］<br>印象に残る歴史的建造物について，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができる。<br>(5) 書くこと<br>印象に残る歴史的建造物について，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考えなどを論理性に注意して詳しく書いて伝えることができる。 | ・指導事項<br>Lesson5<br>・教材<br>LANDMARK Fit English Communication Ⅱ<br>Target1900<br>・一人１台端末の活用　等 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 〈知識〉印象に残る歴史的建造物についての情報や考えなどを話して伝えるために必要な語彙や表現を理解している。<br>〈技能〉印象に残る歴史的建造物についての情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。 | ○ | ○ | ○ | 13 |
| | (1) 聞くこと<br>江戸時代，および「もったいない」と感じるものについて，一定の支援を活用すれば，必要な情報を聞き取り，話し手の意図，概要や要点などを把握することができる。<br>(2) 読むこと<br>江戸時代のリサイクル社会について，一定の支援を活用すれば，必要な情報を読み取り，文章の展開，概要や要点などを把握することができる。<br>(3) 話すこと［やり取り］<br>江戸時代，および「もったいない」と感じるものについて，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けることができる。<br>(4) 話すこと［発表］<br>「もったいない」と感じるものについて，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができる。<br>(5) 書くこと<br>「もったいない」と感じるものについて，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考えなどを論理性に注意して詳しく書いて伝えることができる。 | ・指導事項<br>Lesson6<br>・教材<br>LANDMARK Fit English Communication Ⅱ<br>Target1900<br>・一人１台端末の活用　等 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 〈知識〉「もったいない」と感じるものについての情報や考えなどを話して伝えるために必要な語彙や表現を理解している。<br>〈技能〉「もったいない」と感じるものについての情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。 | ○ | ○ | ○ | 14 |
| | 定期考査 | | | ○ | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| | (1) 聞くこと<br>街のクリーン化，および持続可能な街づくりについて，一定の支援を活用すれば，必要な情報を聞き取り，話し手の意図，概要や要点などを把握することができる。<br>(2) 読むこと<br>山田両生の冒険とその後の取り組みについて，一定の支援を活用すれば，必要な情報を読み取り，文章の展開，概要や要点などを把握することができる。<br>(3) 話すこと［やり取り］<br>街のクリーン化，および持続可能な街づくりについて，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けることができる。<br>(4) 話すこと［発表］<br>持続可能な街づくりについて，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができる。<br>(5) 書くこと<br>持続可能な街づくりについて，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考えなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができる。 | ・指導事項<br>Lesson7<br>・教材<br>LANDMARK Fit English Communication Ⅱ<br>Target1900<br>・一人１台端末の活用　等 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 〈知識〉持続可能な街づくりについての情報や考えなどを話して伝えるために必要な語彙や表現を理解している。<br>〈技能〉持続可能な街づくりについての情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。 | ○ | ○ | ○ | 14 |
| | (1) 聞くこと<br>AIロボット，およびAIと共存する未来について，一定の支援を活用すれば，必要な情報を聞き取り，話し手の意図，概要や要点などを把握することができる。<br>(2) 読むこと<br>AIと共存する未来について，一定の支援を活用すれば，必要な情報を読み取り，文章の展開，概要や要点などを把握することができる。<br>(3) 話すこと［やり取り］<br>AIロボット，およびAIと共存する未来について，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けることができる。<br>(4) 話すこと［発表］<br>AIと共存する未来について，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができる。<br>(5) 書くこと<br>AIと共存する未来について，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考えなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができる。 | ・指導事項<br>Lesson8<br>・教材<br>LANDMARK Fit English Communication Ⅱ<br>Target1900<br>・一人１台端末の活用　等 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 〈知識〉AIと共存する未来についての情報や考えなどを話して伝えるために必要な語彙や表現を理解している。<br>〈技能〉AIと共存する未来についての情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。 | ○ | ○ | ○ | 13 |
| | 定期考査 | | | ○ | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| 3学期 | (1) 聞くこと<br>言葉の変化，および英語による発表について，一定の支援を活用すれば，必要な情報を聞き取り，話し手の意図，概要や要点などを把握することができる。<br>(2) 読むこと<br>言語の経年変化について，一定の支援を活用すれば，必要な情報を読み取り，文章の展開，概要や要点などを把握することができる。<br>(3) 話すこと［やり取り］<br>言葉の変化や感情を表す語について，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けることができる。<br>(4) 話すこと［発表］<br>英語による発表を行うにあたり，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができる。<br>(5) 書くこと<br>英語による発表の原稿を書くにあたり，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができる。 | ・指導事項<br>Lesson9<br>・教材<br>LANDMARK Fit English Communication Ⅱ<br>Target1900<br>・一人１台端末の活用　等 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 〈知識〉英語による発表を行うにあたり，情報や考え，気持ちなどを話して伝えるために必要な語彙や表現を理解している。<br>〈技能〉英語による発表を行うにあたり，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。 | ○ | ○ | ○ | 14 |
| | (1) 聞くこと<br>歴史のレポート，および特別な人への手紙について，一定の支援を活用すれば，必要な情報を聞き取り，話し手の意図，概要や要点などを把握することができる。<br>(2) 読むこと<br>硫黄島での戦いについて，一定の支援を活用すれば，必要な情報を読み取り，文章の展開，概要や要点などを把握することができる。<br>(3) 話すこと［やり取り］<br>歴史的な出来事や第二次世界大戦について，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けることができる。<br>(4) 話すこと［発表］<br>特別な人への手紙を書いて発表するにあたり，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができる。<br>(5) 書くこと<br>特別な人への手紙を書くにあたり，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して複数の段落からなる文章で詳しく書いて伝えることができる。 | ・指導事項<br>Lesson10<br>・教材<br>LANDMARK Fit English Communication Ⅱ<br>Target1900<br>・一人１台端末の活用　等 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 〈知識〉特別な人への手紙を書いて発表するにあたり，情報や考え，気持ちなどを話して伝えるために必要な語彙や表現を理解している。<br>〈技能〉特別な人への手紙を書いて発表するにあたり，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。 | ○ | ○ | ○ | 13 |
| | 定期考査 | | | ○ | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| | | | | | | | | | | | | 合計<br>140 |

年間授業計画 新様式例

# 高等学校 令和8年度（３学年用） 教科　外国語　　科目 英語コミュニケーションⅢ

教 科：外国語　　科 目：英語コミュニケーションⅢ　　単位数：4 単位

対象学年組：第 3 学年 A 組～ B 組

教科担当者：（ γ組：山﨑 ）（ β組：小林 ）（ α組：霜方 ）

使用教科書：（ LANDMARK Fit English Communication Ⅲ ）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】
・語彙やフレーズを理解し、適切な表現として使用することができる。
・正しい語順や文型、語法などの文法事項をふまえて、適切な表現にすることができる。
・必要な情報を、正確に聞き取ることができる。
・ある分量の英文を読んで、必要な情報を正確に読み取ることができる。
・間違いやすい音に留意して、正確な発音やアクセントを用いて教科書本文の音読ができる。
・相手に配慮しながら、コミュニケーションを継続することができる。
・既習の文型や語法、適切な文章形式をふまえて、英文を正確に書くことができる。

【思考力、判断力、表現力等】
・話された内容の概要・要旨を聞き取ることができる。
・ある分量の英文を読んで、その大意を読み取ることができる。
・聞き手を説得できるように論理的に自分の意見を述べることができる。
・相手が話したことに対して質問をしたり、答えたりしながら議論を継続することができる。
・順序や論理展開を意識してまとまった分量の文章を書くことができる。

【学びに向かう力、人間性等】
・英語で進められる授業に参加し、言語活動に積極的に参加することができる。
・文化・歴史・社会等の課題について積極的に考え、自らの生き方の向上に取り組むことができる。
・自己の学習を振り返り、常に改善・向上の態度を持つことができる。

科目 英語コミュニケーションⅢ の目標：

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|---|---|---|
| ・日本や外国の生活や文化に関する480語程度の説明文を読んで，理解することができる。<br>・人物や地域についての説明などを聞き，情報や考えなどの概要や要点をとらえることができる。<br>・人物や地域についての発表を聞き，相手の意見や考えを理解できる。<br>・英語の授業で学習した題材に関して，聞いて内容を理解できる。 | ・自分の関心のある社会的な話題について理由を挙げて意見を述べることができる。<br>・自分の関心のある事柄に関して，簡単な発表ができる。<br>・自分のことや身近な話題について，1パラグラフ程度にまとめて説明できる。<br>・学習した題材に関して発展的に情報を調べて，短いエッセイにまとめることができる。 | ・ペアやグループでのコミュニケーション活動に積極的に参加できる。<br>・スピーチやプレゼンテーションなどの自己表現活動に積極的に参加できる。<br>・外国の生活や文化を理解し，多様な価値観を受け入れようと心がけることができる。<br>・自国の文化を理解し，外国の人々にわかりやすく説明しようと心がけることができる。 |

| | 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 領域 聞 | 読 | 話［やり］ | 話［発］ | 書 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当時数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1学期 | （聞くこと）野菜の栽培や地域の活動についての会話を聞いて，必要な情報を聞き取り，概要や要点を捉える。<br>（読むこと）イギリスの小さな町の町おこしについて書かれた文章を読んで，必要な情報を読み取り，文章の展開や書き手の意図，概要，要点，詳細を捉える。<br>（話すこと［やり取り］）野菜・果物の栽培や本文の内容について，情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。<br>（話すこと［発表・やり取り］）関心のある地域の活動について，情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり，伝え合ったりする。<br>（書くこと）関心のある地域の活動について，情報や考えなどを，複数のパラグラフから成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。 | ・指導事項<br>Lesson1<br>・教材<br>LANDMARK Fit English Communication Ⅲ Target1900<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>（知識）関心のある地域の活動についての情報や考えなどを話して伝えるために必要な語彙や表現を理解している。<br>（技能）関心のある地域の活動についての情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>関心のある地域の活動についての情報や考えなどを，自分の意図や考えを聞き手によりよく理解してもらえるように，論理性に注意して詳しく話して伝えている。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>関心のある地域の活動についての情報や考えなどを，自分の意図や考えを聞き手によりよく理解してもらえるように，論理性に注意して詳しく話して伝えようとしている。<br>招き猫の言葉の由来について間違うことを恐れずに書いたり話したりしている。 | ○ | ○ | ○ | 14 |
| | （聞くこと）血液型性格診断や献血についての会話を聞いて，必要な情報を聞き取り，概要や要点を捉える。<br>（読むこと）チャールズ・ドルー医師について書かれた文章を読んで，必要な情報を読み取り，文章の展開や書き手の意図，概要，要点，詳細を捉える。<br>（話すこと［やり取り］）血液型性格診断や本文の内容について，情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。<br>（話すこと［発表・やり取り］）自身の献血について，情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり，伝え合ったりする。<br>（書くこと）自身の献血について，情報や考えなどを，複数のパラグラフから成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。 | ・指導事項<br>Lesson2<br>・教材<br>LANDMARK Fit English Communication Ⅲ Target1900<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>（知識）自身の献血についての情報や考えなどを話して伝えるために必要な語彙や表現を理解している。<br>（技能）自身の献血についての情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>自身の献血についての情報や考えなどを，自分の意図や考えを聞き手によりよく理解してもらえるように，論理性に注意して詳しく話して伝えている。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>自身の献血についての情報や考えなどを，自分の意図や考えを聞き手によりよく理解してもらえるように，論理性に注意して詳しく話して伝えようとしている。 | ○ | ○ | ○ | 18 |
| | 定期考査 | | | | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| | （聞くこと）生物を模倣した製品や関心をもったバイオミメティクスの例についての会話を聞いて，必要な情報を聞き取り，概要や要点を捉える。<br>（読むこと）バイオミメティクスについて書かれた文章を読んで，必要な情報を読み取り，文章の展開や書き手の意図，概要，要点，詳細を捉える。<br>話すこと［やり取り］）生物が持つ能力や本文の内容について，情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。<br>（話すこと［発表・やり取り］）関心をもったバイオミメティクスの例について，情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり，伝え合ったりする。<br>（書くこと）関心をもったバイオミメティクスの例について，情報や考えなどを複数のパラグラフから成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。 | ・指導事項<br>Lesson3<br>・教材<br>LANDMARK Fit English Communication Ⅲ Target1900<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>（知識）関心を持ったバイオミメティクスの例についての情報や考えなどを話して伝えるために必要な語彙や表現を理解している。<br>（技能）関心を持ったバイオミメティクスの例についての情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>関心を持ったバイオミメティクスの例についての情報や考えなどを，自分の意図や考えを聞き手によりよく理解してもらえるように，論理性に注意して詳しく話して伝えている。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>関心を持ったバイオミメティクスの例についての情報や考えなどを，自分の意図や考えを聞き手によりよく理解してもらえるように，論理性に注意して詳しく話して伝えようとしている。 | ○ | ○ | ○ | 14 |
| | （聞くこと）名前の呼び方や日本におけるポリティカル・コレクトネスについての会話を聞いて，必要な情報を聞き取り，概要や要点を捉える。<br>（読むこと）ポリティカル・コレクトネスについて書かれた文章を読んで，文章の展開や書き手の意図，概要，要点，詳細を捉える。<br>（話すこと［やり取り］）名前の呼び方や本文の内容について，情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。<br>（話すこと［発表・やり取り］）日本におけるポリティカル・コレクトネスについて，情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり，伝え合ったりする。<br>（書くこと）日本におけるポリティカル・コレクトネスについて，情報や考えなどを，複数のパラグラフから成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。 | ・指導事項<br>Lesson4<br>・教材<br>LANDMARK Fit English Communication Ⅲ Target1900<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>（知識）日本におけるポリティカルコレクトネスについての情報や考えなどを話して伝えるために必要な語彙や表現を理解している。<br>（技能）日本におけるポリティカルコレクトネスについての情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>日本におけるポリティカルコレクトネスについての情報や考えなどを，自分の意図や考えを聞き手によりよく理解してもらえるように，論理性に注意して詳しく話して伝えている。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>日本におけるポリティカルコレクトネスについての情報や考えなどを，自分の意図や考えを聞き手によりよく理解してもらえるように，論理性に注意して詳しく話して伝えようとしている。 | ○ | ○ | ○ | 18 |
| | 定期考査 | | | | | | | | ○ | ○ | | 1 |

| | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 〈聞くこと〉世界遺産や町の災害対策についての会話を聞いて，必要な情報を聞き取り，概要や要点を捉える。<br>〈読むこと〉ベニスと厳島神社の高波対策について書かれた文章を読んで，必要な情報を読み取り，文章の展開や書き手の意図，概要，要点，詳細を捉える。<br>〈話すこと［やり取り］〉世界遺産や本文の内容について，情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。<br>〈話すこと［発表・やり取り］〉町の災害対策について，情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり，伝え合ったりする。<br>〈書くこと〉町の災害対策について，情報や考えなどを，複数のパラグラフから成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。 | ・指導事項<br>Lesson5<br>・教材<br>LANDMARK Fit English Communication Ⅲ Target1900<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>〈知識〉町の災害対策についての情報や考えなどを話して伝えるために必要な語彙や表現を理解している。<br>〈技能〉町の災害対策についての情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>町の災害対策についての情報や考えなどを，自分の意図や考えを聞き手によりよく理解してもらえるように，論理性に注意して詳しく話して伝えている。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>町の災害対策についての情報や考えなどを，自分の意図や考えを聞き手によりよく理解してもらえるように，論理性に注意して詳しく話して伝えようとしている。 | ○ | ○ | ○ | 14 |
| | 〈聞くこと〉車いす利用者や中途障がい者についての会話を聞いて，必要な情報を聞き取り，概要や要点を捉える。<br>〈読むこと〉中途障がい者の女性について書かれた文章を読んで必要な情報を読み取り，文章の展開や書き手の意図，概要，要点，詳細を捉える。<br>〈話すこと［やり取り］〉困ったときの親切や本文の内容について，情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。<br>〈話すこと［発表・やり取り］〉中途障がい者から学んだことについて，情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり，伝え合ったりする。<br>〈書くこと〉中途障がい者から学んだことについて，情報や考えなどを，複数のパラグラフから成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。 | ・指導事項<br>Lesson6<br>・教材<br>LANDMARK Fit English Communication Ⅲ Target1900<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>〈知識〉中途障がい者から学んだことについての情報や考えなどを話して伝えるために必要な語彙や表現を理解している。<br>〈技能〉中途障がい者から学んだことについての情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>中途障がい者から学んだことについての情報や考えなどを，自分の意図や考えを聞き手によりよく理解してもらえるように，論理性に注意して詳しく話して伝えている。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>中途障がい者から学んだことについての情報や考えなどを，自分の意図や考えを聞き手によりよく理解してもらえるように，論理性に注意して詳しく話して伝えようとしている。 | ○ | ○ | ○ | 18 |
| | 定期考査 | | | | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| | 〈聞くこと〉サンタクロースや奇跡的な出来事についての会話を聞いて，必要な情報を聞き取り，概要や要点を捉える。<br>〈読むこと〉第１次世界大戦中のクリスマス休戦について書かれた文章を読んで，必要な情報を読み取り，文章の展開や書き手の意図，概要，要点，詳細を捉える。<br>〈話すこと［やり取り］〉サンタクロースや幸福な気分になる日，さらに本文の内容ついて，情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。<br>〈話すこと［発表・やり取り］〉奇跡的な出来事について，情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり，伝え合ったりする。<br>〈書くこと〉奇跡的な出来事について，情報や考えなどを，複数のパラグラフから成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。 | ・指導事項<br>Lesson7<br>・教材<br>LANDMARK Fit English Communication Ⅲ Target1900<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>〈知識〉奇跡的な出来事についての情報や考えなどを話して伝えるために必要な語彙や表現を理解している。<br>〈技能〉奇跡的な出来事についての情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>奇跡的な出来事についての情報や考えなどを，自分の意図や考えを聞き手によりよく理解してもらえるように，論理性に注意して詳しく話して伝えている。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>奇跡的な出来事についての情報や考えなどを，自分の意図や考えを聞き手によりよく理解してもらえるように，論理性に注意して詳しく話して伝えようとしている。 | ○ | ○ | ○ | 16 |
| | 〈聞くこと〉水の節約や仮想水を減らす方法についての会話を聞いて，必要な情報を聞き取り，概要や要点を捉える。<br>〈読むこと〉世界的な水の危機について書かれた文章を読んで，必要な情報を読み取り，文章の展開や書き手の意図，概要，要点，詳細を捉える。<br>〈話すこと［やり取り］〉水の節約方法や本文の内容について，情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。<br>〈話すこと［発表・やり取り］〉世界的な水の危機への対処方法について，情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり，伝え合ったりする。<br>〈書くこと〉世界的な水の危機への対処方法について，情報や考えなどを，複数のパラグラフから成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。 | ・指導事項<br>Lesson8<br>・教材<br>LANDMARK Fit English Communication Ⅲ Target1900<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>〈知識〉世界的な水危機への対処方法についての情報や考えなどを話して伝えるために必要な語彙や表現を理解している。<br>〈技能〉世界的な水危機への対処方法についての情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>世界的な水危機への対処方法についての情報や考えなどを，自分の意図や考えを聞き手によりよく理解してもらえるように，論理性に注意して詳しく話して伝えている。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>世界的な水危機への対処方法についての情報や考えなどを，自分の意図や考えを聞き手によりよく理解してもらえるように，論理性に注意して詳しく話して伝えようとしている。 | ○ | ○ | ○ | 20 |
| | 定期考査 | | | | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| 3学期 | 〈聞くこと〉ハワイ語や日本語の方言についての会話を聞いて，必要な情報を聞き取り，概要や要点を捉える。<br>〈読むこと〉言語の絶滅について書かれた文章を読んで，必要な情報を読み取り，文章の展開や書き手の意図，概要，要点，詳細を捉える。<br>〈話すこと［やり取り］〉日本語独自の言葉や英語の使用、さらに本文の内容について，情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。<br>〈話すこと［発表・やり取り］〉言語とアイデンティティについて，情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり，伝え合ったりする。<br>〈書くこと〉言語とアイデンティティについて，情報や考えなどを，複数のパラグラフから成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。<br><br>〈聞くこと〉ウルグアイやホセ・ムヒカの考えについての会話を聞いて，必要な情報を聞き取り，概要や要点を捉える。<br>〈読むこと〉ホセ・ムヒカについて書かれた文章を読んで，必要な情報を読み取り，文章の展開や書き手の意図，概要，要点，詳細を捉える。<br>〈話すこと［やり取り］〉ウルグアイや英語以外に習いたい言語について，情報や考えなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。<br>〈話すこと［発表・やり取り］〉現代の日本人は幸福かどうかについて，情報や考えなどを論理的に詳しく話して伝えたり，伝え合ったりする。<br>〈書くこと〉現代の日本人は幸福かどうかについて，情報や考えなどを，複数のパラグラフから成る文章で論理的に詳しく書いて伝える。 | ・指導事項<br>Lesson9<br>・教材<br>LANDMARK Fit English Communication Ⅲ Target1900<br>・一人１台端末の活用　等<br><br>・指導事項<br>Lesson10<br>・教材<br>LANDMARK Fit English Communication Ⅲ Target1900<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>〈知識〉言語とアイデンティティについての情報や考えなどを話して伝えるために必要な語彙や表現を理解している。<br>〈技能〉言語とアイデンティティについての情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>言語とアイデンティティについての情報や考えなどを，自分の意図や考えを聞き手によりよく理解してもらえるように，論理性に注意して詳しく話して伝えている。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>言語とアイデンティティについての情報や考えなどを，自分の意図や考えを聞き手によりよく理解してもらえるように，論理性に注意して詳しく話して伝えようとしている。<br><br>【知識及び技能】<br>〈知識〉ホセ・ムヒカや現代の日本人の幸福についての情報や考えなどを話して伝えるために必要な語彙や表現を理解している。<br>〈技能〉ホセ・ムヒカや現代の日本人の幸福についての情報や考えなどを論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>ホセ・ムヒカや現代の日本人の幸福についての情報や考えなどを，自分の意図や考えを聞き手によりよく理解してもらえるように，論理性に注意して詳しく話して伝えている。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>ホセ・ムヒカや現代の日本人の幸福についての情報や考えなどを，自分の意図や考えを聞き手によりよく理解してもらえるように，論理性に注意して詳しく話して伝えようとしている。 | ○ | ○ | ○ | 18 |
| | | | | | | | | | | | | 合計<br>140 |

年間授業計画 様式例

# 高等学校 令和８年度（１学年用） 教科　外国語　科目 論理表現Ⅰ

教　科：外国語　　科　目：論理表現Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１学年　A 組～　B 組

教科担当者：（　β組：霜方　）（　α組：小林　）

使用教科書：（　『FACTBOOK English Logical and Expression Ⅰ』桐原書店　）

教科　外国語　の目標：

【知識及び技能】
・語彙やフレーズを理解し、適切な表現として使用することができる。
・正しい語順や文型、語法などの文法事項をふまえて、適切な表現にすることができる。
・必要な情報を、正確に聞き取ることができる。
・ある分量の英文を読んで、必要な情報を正確に読み取ることができる。
・間違いやすい音に留意して、正確な発音やアクセントを用いて教科書本文の音読ができる。
・相手に配慮しながら、コミュニケーションを継続することができる。
・既習の文型や語法、適切な文章形式をふまえて、英文を正確に書くことができる。

【思考力、判断力、表現力等】
・話された内容の概要・要旨を聞き取ることができる。
・ある分量の英文を読んで、その大意を読み取ることができる。
・聞き手を説得できるように論理的に自分の意見を述べることができる。
・相手が話したことに対して質問をしたり、答えたりしながら議論を継続することができる。
・順序や論理展開を意識してまとまった分量の文章を書くことができる。

【学びに向かう力、人間性等】
・英語で進められる授業に参加し、言語活動に積極的に参加することができる。
・文化・歴史・社会等の課題について積極的に考え、自らの生き方の向上に取り組むことができる。
・自己の学習を振り返り、常に改善・向上の態度を持つことができる。

科目　論理表現Ⅰ　の目標：

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|---|---|---|
| ・語いやフレーズを理解し、適切な表現として使用することができる。<br>・正しい語順や文型、語法などの文法事項をふまえて、適切な表現にすることができる。<br>・必要な情報を、正確に聞き取ることができ | ・話された内容の概要・要旨を聞き取ることができる。<br>・ある分量の英文を読んで、その大意を読み取ることができる。<br>・聞き手を説得できるように論理的に自分の意見 | ・英語で進められる授業に参加し、言語活動に積極的に参加することができる。<br>・文化・歴史・社会等の課題について積極的に考え、自らの生き方の向上に取り組むことができる。 |

| | 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 領域 聞 | 読 | 話［やり］ | 話［発表］ | 書 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当時数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1学期 | 話題 Smart home, smart city<br>文法 時を表す表現<br>機能 希望を伝え，スケジュールを相談しながら決めることができる。<br>情報を共有し，自分たちの町に役立つか話し合うことができる。<br>展示会についての感想をブログの | ・指導事項<br>Unit1<br>・教材<br>FACTBOOK English Logic and Expression Ⅰ<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 1．評価の観点<br>【知識・技能】外国語の学習を通じて，言語の働きや役割などを理解している。<br>外国語の技能（話すこと、書くこと）について，実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。<br><br>【思考力・判断力・表現力】場面・目的・状況等に応じて，日常的や社会的な話題について，情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりしている。<br>聞いたり読んだりしたことなどを活用して，自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現している。<br><br>【主体的に学習に取り組む態度】他者を尊重し，聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら，外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して，自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。<br><br>２．評価方法<br>上に示す観点に基づいて学習のまとまりごとにA，B，Cで評価し，学年末に5段階評価の評定にまとめる。<br>学習に応じて，それぞれの観点を適切に配分し，評価する。<br><br>【評価対象】<br>(a) 授業中の活動への取り組み状況<br><br>(b) パフォーマンステスト：発表（スピーチ・プレゼンテーション）・ディベート・ディスカッション<br><br>(c) ノート・ワーク・レポート等の提出物<br><br>(d) ペーパーテスト：小テスト・定期考査等<br><br>【評価結果】<br>A (3)：おおむね満足できる状況<br><br>B (2)：十分満足できる状況<br><br>C (1)：努力を要する状況 | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | 話題 History and future of our town<br>文法 完了形<br>機能 魅力を紹介し，相手に関心を持たせて誘うことができる。<br>通りを見ながら町並みの変化について説明することができる。<br>移住体験ツアーをすすめるウェブ | ・指導事項<br>Unit2<br>・教材<br>FACTBOOK English Logic and Expression Ⅰ<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | 定期考査 | | | ○ | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| | 話題 Preparing for a natural disaster<br>文法 助動詞<br>機能 興味のある商品を紹介し，その特長を説明することができる。<br>店員に要望を伝え，購入する商品を決めることができる。<br>防災意識を高めるパンフレットの | ・指導事項<br>Unit3<br>・教材<br>FACTBOOK English Logic and Expression Ⅰ<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | 話題 Water supporting our lives<br><br>文法 受動態<br>機能 相手が知らない情報について説明することができる。<br>問題に対処するための道具を紹介することができる。<br>道具購入の寄付を募るためのポス | ・指導事項<br>Unit4<br>・教材<br>FACTBOOK English Logic and Expression Ⅰ<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | 7 |
| | 定期考査 | | | ○ | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| 2学期 | 話題 Save food you can still eat!<br>文法 不定詞<br>機能 お互いの状況を踏まえて問題解決の結論を出すことができる。<br>情報を照らし合わせて条件に合うものを確認することができる。<br>フードバンク団体を支援する手紙 | ・指導事項<br>Unit5<br>・教材<br>FACTBOOK English Logic and Expression Ⅰ<br>・一人１台端末の活用　等 | | | | | | | | | | 7 |
| | 話題 How can we become more health-conscious?<br>文法 動名詞<br>機能 自分の生活習慣を確認し，変えたい習慣を伝えることができる。<br>相手からの悩み相談にアドバイスをすることができる。 | ・指導事項<br>Unit6<br>・教材<br>FACTBOOK English Logic and Expression Ⅰ<br>・一人１台端末の活用　等 | | | | | | | | | | 7 |
| | 定期考査 | | | ○ | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| | 話題 How many clothes do you buy?<br>文法 分詞<br>機能 贈るための商品を相談しながら決めることができる。<br>プレゼントへの感謝の気持ちを伝えることができる。<br>企業の講演に感想やお礼のメール | ・指導事項<br>Unit7<br>・教材<br>FACTBOOK English Logic and Expression Ⅰ<br>・一人１台端末の活用　等 | | | | | | | | | | 6 |
| | 話題 How do you decide which products to buy?<br>文法 比較<br>機能 おすすめの商品を比較しながら紹介することができる。<br>図表を見ながらパンフレットの内容を説明することができる。<br>フェアトレード商品のよさをプロ | ・指導事項<br>Unit8<br>・教材<br>FACTBOOK English Logic and Expression Ⅰ<br>・一人１台端末の活用　等 | | | | | | | | | | 6 |
| | 定期考査 | | | ○ | | | | | ○ | ○ | | 1 |

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 3学期 | 話題 A variety of ways to improve your English<br>文法 関係詞節とその他の節<br>機能 お互いの考えるよい方法を具体的に説明し合うことができる。<br>お互いの希望を伝え合い参加プログラムを決めることができる。<br>事前の問い合わせで疑問点を尋ね | ・指導事項<br>Unit9<br>・教材<br>FACTBOOK English Logic and Expression I<br>・一人１台端末の活用　等 | | | | | | | | | 7 |
| | 話題 How can we become foreigner-friendly?<br>文法 仮定法<br>機能 相手の要望に合った提案をすることができる。<br>旅のエピソードを聞いて問題の解決策を話し合うことができる。<br>外国人観光客に役立つパンフレットの文章を書くことができる。<br>表現 相手の発言に同意する<br>残念な気持ちを示す | ・指導事項<br>Unit10<br>・教材<br>FACTBOOK English Logic and Expression I<br>・一人１台端末の活用　等 | | | | | | | | | 7 |
| | 定期考査 | | | ○ | | | | ○ | ○ | | 1 |
| | | | | | | | | | | | 合計<br>70 |

年間授業計画　新様式例

# 高等学校 令和８年度（２学年用） 教科　外国語　科目 論理表現Ⅱ

教　科：外国語　科　目：論理表現Ⅱ　単位数：2　単位

対象学年組：第　2 学年　A　組～　B　組

教科担当者：（　小林　）

使用教科書：（『FACTBOOK　English Logic and Expression Ⅱ』桐原書店　）

教科　外国語　の目標：

【知識及び技能】
・語彙やフレーズを理解し、適切な表現として使用することができる。
・正しい語順や文型、語法などの文法事項をふまえて、適切な表現にすることができる。
・必要な情報を、正確に聞き取ることができる。
・ある分量の英文を読んで、必要な情報を正確に読み取ることができる。
・間違いやすい音に留意して、正確な発音やアクセントを用いて教科書本文の音読ができる。
・相手に配慮しながら、コミュニケーションを継続することができる。
・既習の文型や語法、適切な文章形式をふまえて、英文を正確に書くことができる。

【思考力、判断力、表現力等】
・話された内容の概要・要旨を聞き取ることができる。
・ある分量の英文を読んで、その大意を読み取ることができる。
・聞き手を説得できるように論理的に自分の意見を述べることができる。
・相手が話したことに対して質問をしたり、答えたりしながら議論を継続することができる。
・順序や論理展開を意識してまとまった分量の文章を書くことができる。

【学びに向かう力、人間性等】
・英語で進められる授業に参加し、言語活動に積極的に参加することができる。
・文化・歴史・社会等の課題について積極的に考え、自らの生き方の向上に取り組むことができる。
・自己の学習を振り返り、常に改善・向上の態度を持つことができる。

科目　論理表現Ⅱ　の目標：

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|---|---|---|
| ・語いやフレーズを理解し、適切な表現として使用することができる。<br>・正しい語順や文型、語法などの文法事項をふまえて、適切な表現にすることができる。<br>・間違いやすい音に留意して、正確な発音やアクセントを用いて教科書本文の音読ができる。<br>・相手に配慮しながら、コミュニケーションを継続することができる。<br>・既習の文型や語法、適切な文章形式をふまえて、英文を正確に書くことができる。 | ・聞き手を説得できるように論理的に自分の意見を述べることができる。<br>・相手が話したことに対して質問をしたり、答えたりしながら議論を継続することができる。<br>・順序や論理展開を意識してまとまった分量の文章を書くことができる。 | ・英語で進められる授業に参加し、言語活動に積極的に参加することができる。<br>・文化・歴史・社会等の課題について積極的に考え、自らの生き方の向上に取り組むことができる。<br>・自己の学習を振り返り、常に改善・向上の態度を持つことができる。 |

| | 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 領域 聞 | 読 | 話〔やり〕 | 話〔発表〕 | 書 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当時数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1学期 | 1 How should we lead a healthy lifestyle?<br>人々が抱える健康の問題や健康のための習慣について議論することができる。<br>健康の問題や健康のための習慣について長めの意見を述べることができる。<br>砂糖税の導入について意見文を書くことができる。 | ・指導事項<br>UNIT1<br>・教材<br>FACTBOOK　English Logic & Expression Ⅱ<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 1．評価の観点<br>【知識・技能】外国語の学習を通じて，言語の働きや役割などを理解している。<br>外国語の技能（話すこと、書くこと）について，実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。<br><br>【思考力・判断力・表現力】場面・目的・状況等に応じて，日常的や社会的な話題について，情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりしている。<br>聞いたり読んだりしたことなどを活用して，自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現している。<br><br>【主体的に学習に取り組む態度】他者を尊重し，聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら，外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して，自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。<br><br>２．評価方法<br>上に示す観点に基づいて学習のまとまりごとにA，B，Cで評価し，学年末に5段階評価の評定にまとめる。<br>学習に応じて，それぞれの観点を適切に配分し，評価する。<br><br>【評価対象】<br>(a) 授業中の活動への取り組み状況<br><br>(b) パフォーマンステスト：発表（スピーチ・プレゼンテーション）・ディベート・ディスカッション<br><br>(c) ノート・ワーク・レポート等の提出物<br><br>(d) ペーパーテスト：小テスト・定期考査等<br><br>【評価結果】<br>A (3)：おおむね満足できる状況<br><br>B (2)：十分満足できる状況<br><br>C (1)：努力を要する状況 | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | 2 Steps we can take to Zero Hunger<br>飢餓を解決する方法について聞いた情報をもとに説明することができる。<br>飢餓を解決する方法について議論することができる。<br>飢餓支援の事例を紹介する校内新聞を書くことができる。 | ・指導事項<br>UNIT2<br>・教材<br>FACTBOOK　English Logic & Expression Ⅱ<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | 7 |
| | 定期考査 | | | ○ | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| | 3 What are good and bad sides of urbanization?<br>大都市で起きている問題について議論することができる。<br>大都市で起きている問題について長めの意見を述べることができる。<br>都市化が及ぼす影響について意見文を書くことができる。 | ・指導事項<br>UNIT3<br>・教材<br>FACTBOOK　English Logic & Expression Ⅱ<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | 7 |
| | 4 Is your city sustainable enough?<br>都市問題について聞いた情報をもとに説明することができる。<br>都市問題を解決する方法について議論することができる。<br>自分の住む地域の自治体に要望書を書くことができる。 | ・指導事項<br>UNIT4<br>・教材<br>FACTBOOK　English Logic & Expression Ⅱ<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | 定期考査 | | | ○ | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| 2学期 | 5 Which should get more priority: culture or the environment?<br>野生生物保護公園の成功事例について議論することができる。<br>野生生物保護公園の成功事例について長めの意見を述べることができる。<br>環境保護のあり方について意見文を書くことができる。 | ・指導事項<br>UNIT5<br>・教材<br>FACTBOOK　English Logic & Expression Ⅱ<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | 6 How to live a plastic-free life<br>プラスチックバッケージの代替素材について聞いた情報をもとに説明することができる。<br>プラスチックバッケージの代替素材について議論することができる。<br>プラスチックごみ削減を促進する企画を提案するメールを書くことができる。 | ・指導事項<br>UNIT6<br>・教材<br>FACTBOOK　English Logic & Expression Ⅱ<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | 7 |
| | 定期考査 | | | ○ | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| | 7 Helping others at home and abroad<br>NGOの活動について情報を共有しながら議論することができる。<br>NGOの活動について長めの意見を述べることができる。<br>海外の国際機関で働きたいかどうかについて意見文を書くことができる。 | ・指導事項<br>UNIT7<br>・教材<br>FACTBOOK　English Logic & Expression Ⅱ<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | 7 |
| | 8 Challenges to equality<br>ジェンダー平等について聞いた情報をもとに説明することができる。<br>女性のクオータ制が必要かどうかについて議論することができる。<br>海外の大学への志望理由書を書くことができる。 | ・指導事項<br>UNIT8<br>・教材<br>FACTBOOK　English Logic & Expression Ⅱ<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | 定期考査 | | | ○ | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| 3学期 | 9 Produce locally, consume locally<br>地産地消の利点について議論することができる。<br>地産地消の利点について長めの意見を述べることができる。<br>地産地消について意見文を書くことができる。 | ・指導事項<br>UNIT9<br>・教材<br>FACTBOOK　English Logic & Expression Ⅱ<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | 7 |
| | 10 Sharing as one way to create new value<br>シェアリングエコノミーについて聞いた情報をもとに説明することができる。<br>シェアリングエコノミーについて事例をもとに議論することができる。<br>学校で始めてほしいシェアリングサービスについての要望書を書くことができる。 | ・指導事項<br>UNIT10<br>・教材<br>FACTBOOK　English Logic & Expression Ⅱ<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | 定期考査 | | | ○ | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| | | | | | | | | | | | | 合計<br>70 |

年間授業計画 新様式例

# 高等学校 令和8年度（３学年用） 教科 外国語 科目 論理・表現Ⅲ

教 科： 外国語　　科 目： 論理・表現Ⅲ　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 Ⅳ群

教科担当者：（ 山﨑 ）

使用教科書：（ FACTBOOK English Logic and Expression Ⅲ ）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用し適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 論理・表現Ⅲ の目標：

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|---|---|---|
| 外国語の学習を通して，言語やその運用についての知識を身に付けているとともに，その背景にある文化などを理解している。 | 外国語で話したり書いたりして、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。 | 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。 |

| | 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 領域 聞 | 読 | 話［やり］ | 話［発］ | 書 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当時数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1学期 | AIに将来取って代わられない職業について話し合うことができる。<br>AIに将来取って代わられない職業について意見を述べるパラグラフを書くことができる。<br>AIに将来取って代わられない職業についてプレゼンテーションをすることができる。 | ・指導事項<br>Lesson1<br>・教材<br>FACTBOOK English Logic and Expression Ⅲ<br>Front Runner3,4<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>意見型のパラグラフの構成やそこで使われる表現を理解し，適切に活用することができる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>高校生の投票率を上げる方法について意見を述べるパラグラフを書くことができる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>高校生の投票率を上げる方法について意見を述べるパラグラフを書こうとしている。 | ○ | ○ | ○ | 7 |
| | 自身が成長した経験について話し合うことができる。<br>自身が成長した経験について描写するパラグラフを書くことができる。<br>自身が成長した経験についてスピーチをすることができる。 | ・指導事項<br>Lesson2<br>・教材<br>FACTBOOK English Logic and Expression Ⅲ<br>Front Runner3,4<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>説明・描写型のパラグラフの構成やそこで使われる表現を理解し，適切に活用することができる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>海外で成功した日本人を紹介するパラグラフを書くことができる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>海外で成功した日本人を紹介するパラグラフを書こうとしている。 | ○ | ○ | ○ | 7 |
| | 定期考査 | | | | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| | ニュースサービスの利用状況のグラフについて話し合うことができる。<br>ニュースサービスの利用状況のグラフを説明するパラグラフを書くことができる。<br>ソーシャルメディアの問題点についてディスカッションをすることができる。 | ・指導事項<br>Lesson3<br>・教材<br>FACTBOOK English Logic and Expression Ⅲ<br>Front Runner3,4<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>グラフ説明型（１要因）のパラグラフの構成やそこで使われる表現を理解し，適切に活用することができる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>日本における学生の留学先のグラフを説明するパラグラフを書くことができる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>日本における学生の留学先のグラフを説明するパラグラフを書こうとしている。 | ○ | ○ | ○ | 8 |
| | 環境保護の方法を見つけるために，3Rの特徴について話し合うことができる。<br>環境保護の方法を見つけるために，3Rの特徴を比較するパラグラフを書くことができる。<br>人々が環境保護のためにできることについてスピーチをすることができる。 | ・指導事項<br>Lesson4<br>・教材<br>FACTBOOK English Logic and Expression Ⅲ<br>Front Runner3,4<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>比較・対比型（比較）のパラグラフの構成やそこで使われる表現を理解し，適切に活用することができる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>実家・シェアハウス・一人暮らしを比較するパラグラフを書くことができる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>実家・シェアハウス・一人暮らしを比較するパラグラフを書こうとしている。 | ○ | ○ | ○ | 8 |
| | 定期考査 | | | | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| 2学期 | キャッシュレス決済の普及の原因とその利点について話し合うことができる。<br>キャッシュレス決済の普及の原因とその利点を示すパラグラフを書くことができる。<br>キャッシュレス決済の普及の原因とその利点についてスピーチをすることができる。 | ・指導事項<br>Lesson5<br>・教材<br>FACTBOOK English Logic and Expression Ⅲ<br>Front Runner3,4<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>原因・結果型のパラグラフの構成やそこで使われる表現を理解し，適切に活用することができる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>クラウドファンディングの普及の原因と活用方法を示すパラグラフを書くことができる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>クラウドファンディングの普及の原因と活用方法を示すパラグラフを書こうとしている。 | ○ | ○ | ○ | 7 |
| | 食品添加物の摂取について話し合うことができる。<br>食品添加物の摂取について賛否の意見を述べるパラグラフを書くことができる。<br>食品添加物の摂取についてディベートをすることができる。 | ・指導事項<br>Lesson6<br>・教材<br>FACTBOOK English Logic and Expression Ⅲ<br>Front Runner3,4<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>意見型（賛否）のパラグラフの構成やそこで使われる表現を理解し，適切に活用することができる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>自動運転車の推進の是非について意見を述べるパラグラフを書くことができる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>自動運転車の推進の是非について意見を述べるパラグラフを書こうとしている。 | ○ | ○ | ○ | 8 |
| | 定期考査 | | | | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| | 日本文化を多角的に説明する方法について話し合うことができる。<br>日本文化を多角的に説明しながら紹介するパラグラフを書くことができる。<br>日本文化を多角的に説明しながら紹介するスピーチをすることができる。 | ・指導事項<br>Lesson7<br>・教材<br>FACTBOOK English Logic and Expression Ⅲ<br>Front Runner3,4<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>説明・描写型のパラグラフの構成やそこで使われる表現を理解し，適切に活用することができる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>自分の都道府県にある魅力的な場所を説明するパラグラフを書くことができる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>自分の都道府県にある魅力的な場所を説明するパラグラフを書こうとしている。 | ○ | ○ | ○ | 7 |
| | エネルギー構成比を示すグラフについて話し合うことができる。<br>エネルギー構成比を示すグラフを説明するパラグラフを書くことができる。<br>エネルギー構成比を示すグラフについてスピーチをすることができる。 | ・指導事項<br>Lesson8<br>・教材<br>FACTBOOK English Logic and Expression Ⅲ<br>Front Runner3,4<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>グラフ説明型（複数要因）のパラグラフの構成やそこで使われる表現を理解し，適切に活用することができる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>女性の就労率の年代別グラフを説明するパラグラフを書くことができる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>女性の就労率の年代別グラフを説明するパラグラフを書こうとしている。 | ○ | ○ | ○ | 8 |
| | 定期考査 | | | | | | | | ○ | ○ | | 1 |
| 3学期 | 電子教科書と紙の教科書の違いについて話し合うことができる。<br>電子教科書と紙の教科書を対比するパラグラフを書くことができる。<br>電子教科書と紙の教科書の違いについてスピーチをすることができる。<br><br>社会的な差別の問題とその解決方法について話し合うことができる。<br>社会的な差別の問題とその解決方法を示すパラグラフを書くことができる。 | ・指導事項<br>Lesson9,10<br>・教材<br>FACTBOOK English Logic and Expression Ⅲ<br>Front Runner3,4<br>・一人１台端末の活用　等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>比較・対比型（対比）のパラグラフの構成やそこで使われる表現を理解し，適切に活用することができる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>公共の交通機関と個人の交通手段を対比するパラグラフを書くことができる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>公共の交通機関と個人の交通手段を対比するパラグラフを書こうとしている。<br><br>【知識及び技能】 | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | | | | | | | | | | | | 合計 |
| | | | | | | | | | | | | 70 |

年間授業計画 新様式例

# 高等学校 令和8年度（３学年用） 教科 外国語 科目 ポピュラー文化と英語

教 科： 外国語　　科 目： ポピュラー文化と英語　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 V群

教科担当者：（ 山崎 ）

使用教科書：（ My Passport English Conversation ）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用し適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 ポピュラー文化と英語 の目標：

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|---|---|---|
| ・相手の話を聞いて理解するとともに、場面や目的に応じて適切に応答する。<br>・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりすること。 | ・関心のあることについて相手に質問したり、相手の質問に答えたりする。<br>・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどを場面や目的に応じて適切に伝える。 | ・英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、身近な話題について会話する能力を養う。 |

| | 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 領域 聞 | 読 | 話〔やり〕 | 話〔発表〕 | 書 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当時数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1学期 | A 単元<br>【知識及び技能】<br>日常会話特有の言い回しやジェスチャーなど、実践的なコミュニケーション手段の役割を理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>日常会話特有の言い回しや、ジェスチャーなどの非言語的コミュニケーション手段を、場面や目的に応じて適切に用いる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>海外での生活に必要な基本的な表現を使って、会話する。 | ・指導事項<br>Lesson1<br>・教材<br>My Passport English Conversation<br>・一人１台端末の活用 等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>日常会話の中の情報を誤解なく把握できる。<br>自己紹介に関する基本的な会話を読んで、正しく理解することができる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>簡単な文を使って、「紹介する」「職業をたずねる」ことができる<br>読み手が読めるようなわかりやすい文字が書ける。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>間違いを恐れずに、最後まで英語を使おうと努めている。 | ○ | ○ | ○ | 8 |
| | A 単元<br>【知識及び技能】<br>日常会話特有の言い回しやジェスチャーなど、実践的なコミュニケーション手段の役割を理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>日常会話特有の言い回しや、ジェスチャーなどの非言語的コミュニケーション手段を、場面や目的に応じて適切に用いる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>海外での生活に必要な基本的な表現を使って、会話する。 | ・指導事項<br>Lesson2<br>・教材<br>My Passport English Conversation<br>・一人１台端末の活用 等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>ホテル内の会話のやりとりで情報を誤解なく把握できる。<br>ホテルにおける基本的な会話を読んで、正しく理解することができる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>簡単な文を使って、「依頼する」「時間をたずねる」ことができる<br>読み手が読めるようなわかりやすい文字が書ける。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>間違いを恐れずに、最後まで英語を使おうと努めている。 | ○ | ○ | ○ | 8 |
| | A 単元<br>【知識及び技能】<br>日常会話特有の言い回しやジェスチャーなど、実践的なコミュニケーション手段の役割を理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>日常会話特有の言い回しや、ジェスチャーなどの非言語的コミュニケーション手段を、場面や目的に応じて適切に用いる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>海外での生活に必要な基本的な表現を使って、会話する。 | ・指導事項<br>Lesson3<br>・教材<br>My Passport English Conversation<br>・一人１台端末の活用 等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>観光案内所のやりとりで情報を誤解なく把握できる。<br>観光案内所における基本的な会話を読んで、正しく理解することができる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>簡単な文を使って、「行き方をたずねる」「所要時間をたずねる」ことができる<br>読み手が読めるようなわかりやすい文字が書ける。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>間違いを恐れずに、最後まで英語を使おうと努めている。 | ○ | ○ | ○ | 8 |
| | A 単元<br>【知識及び技能】<br>日常会話特有の言い回しやジェスチャーなど、実践的なコミュニケーション手段の役割を理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>日常会話特有の言い回しや、ジェスチャーなどの非言語的コミュニケーション手段を、場面や目的に応じて適切に用いる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>海外での生活に必要な基本的な表現を使って、会話する。 | ・指導事項<br>Lesson4<br>・教材<br>My Passport English Conversation<br>・一人１台端末の活用 等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>郵便局や銀行のやりとりで情報を誤解なく把握できる。<br>郵便局や銀行における基本的な会話を読んで、正しく理解することができる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>簡単な文を使って、「希望を伝える」「提案する」ことができる<br>読み手が読めるようなわかりやすい文字が書ける。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>間違いを恐れずに、最後まで英語を使おうと努めている。 | ○ | ○ | ○ | 8 |
| 2学期 | A 単元<br>【知識及び技能】<br>日常会話特有の言い回しやジェスチャーなど、実践的なコミュニケーション手段の役割を理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>日常会話特有の言い回しや、ジェスチャーなどの非言語的コミュニケーション手段を、場面や目的に応じて適切に用いる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>海外での生活に必要な基本的な表現を使って、会話する。 | ・指導事項<br>Lesson5<br>・教材<br>My Passport English Conversation<br>・一人１台端末の活用 等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>飲食店のやりとりで情報を誤解なく把握できる。<br>飲食店における基本的な会話を読んで、正しく理解することができる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>簡単な文を使って、「注文する」「料金をたずねる」ことができる<br>読み手が読めるようなわかりやすい文字が書ける。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>間違いを恐れずに、最後まで英語を使おうと努めている。 | ○ | ○ | ○ | 8 |
| | A 単元<br>【知識及び技能】<br>日常会話特有の言い回しやジェスチャーなど、実践的なコミュニケーション手段の役割を理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>日常会話特有の言い回しや、ジェスチャーなどの非言語的コミュニケーション手段を、場面や目的に応じて適切に用いる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>海外での生活に必要な基本的な表現を使って、会話する。 | ・指導事項<br>Lesson6<br>・教材<br>My Passport English Conversation<br>・一人１台端末の活用 等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>店のやりとりで情報を誤解なく把握できる。<br>店における基本的な会話を読んで、正しく理解することができる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>簡単な文を使って、「サイズや色をたずねる」「試着許可を求める」ことができる<br>読み手が読めるようなわかりやすい文字が書ける。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>間違いを恐れずに、最後まで英語を使おうと努めている。 | ○ | ○ | ○ | 8 |
| | A 単元<br>【知識及び技能】<br>日常会話特有の言い回しやジェスチャーなど、実践的なコミュニケーション手段の役割を理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>日常会話特有の言い回しや、ジェスチャーなどの非言語的コミュニケーション手段を、場面や目的に応じて適切に用いる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>海外での生活に必要な基本的な表現を使って、会話する。 | ・指導事項<br>Lesson7<br>・教材<br>My Passport English Conversation<br>・一人１台端末の活用 等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>駅などでたずねる時に情報を誤解なく把握できる。<br>駅における基本的な会話を読んで、正しく理解することができる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>簡単な文を使って、「場所をたずねる」「アドバイスをする」ことができる<br>読み手が読めるようなわかりやすい文字が書ける。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>間違いを恐れずに、最後まで英語を使おうと努めている。 | ○ | ○ | ○ | 8 |
| | A 単元<br>【知識及び技能】<br>日常会話特有の言い回しやジェスチャーなど、実践的なコミュニケーション手段の役割を理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>日常会話特有の言い回しや、ジェスチャーなどの非言語的コミュニケーション手段を、場面や目的に応じて適切に用いる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>海外での生活に必要な基本的な表現を使って、会話する。 | ・指導事項<br>Lesson8<br>・教材<br>My Passport English Conversation<br>・一人１台端末の活用 等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>病院や薬局での会話で情報を誤解なく把握できる。<br>病院や薬局における基本的な会話を読んで、正しく理解することができる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>簡単な文を使って、「相手の様子をたずねる」「言いかえる」ことができる<br>読み手が読めるようなわかりやすい文字が書ける。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>間違いを恐れずに、最後まで英語を使おうと努めている。 | ○ | ○ | ○ | 8 |
| 3学期 | A 単元<br>【知識及び技能】<br>日常会話特有の言い回しやジェスチャーなど、実践的なコミュニケーション手段の役割を理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>日常会話特有の言い回しや、ジェスチャーなどの非言語的コミュニケーション手段を、場面や目的に応じて適切に用いる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>海外での生活に必要な基本的な表現を使って、会話する。 | ・指導事項<br>Lesson9,10<br>・教材<br>My Passport English Conversation<br>・一人１台端末の活用 等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 【知識及び技能】<br>友達を誘う会話の中の情報を誤解なく把握できる。<br>友達と行事について話す基本的な会話を読んで、正しく理解することができる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>簡単な文を使って、「誘う」「念を押す」ことができる<br>読み手が読めるようなわかりやすい文字が書ける。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>間違いを恐れずに、最後まで英語を使おうと努めている。<br><br>【知識及び技能】<br>空港のやり取りで情報を誤解なく把握できる。 | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | | | | | | | | | | | | 合計 70 |